

平成28年2月20日（土）の「仏教女性の集い」

今日は生憎の雨模様で寒さも厳しい日でしたが、いつもと同じく大勢の参加者があり「仏教女性の集い」は開催されました。

お話は先般より続いております観無量寿経の中の、第八の観の像想観、第九の観の真身観のお話をして頂きました。先月までのお浄土の様子から仏様の事が中心になっていきます。心して仏様の事を真剣に向き合っと思いなさい。仏様の世界と我々の世界は別のように思いがちですが、仏様は光によって我々を抱きかかえて見ていて下さっているのだから、その事に気づき仏様の導きによって生きている事を感じなくてはいけません、と力強くお話し下さいました。



《礼拝をされている近藤先生》



《南先生の読経の下で一枚起請文の写経をします》



《本日のお菓子 桃花》

座談会では、新しく参加された方の自己紹介と20年以上前に、尼僧道場で生活をされた方が様変わりをしたことに驚いておられました。当時を懐かしく感じながら以前の建物の位置を話されていました。

今日のご法話の中で、仏様を見る事が出来るのでしょうか？という問いに、参加者の方から知恩院の阿弥陀堂で一心にお念佛をしていた時に、仏様の姿に出会う事が出来たと、「一心に念佛を唱えて向き合えば必ず仏様と出会う事が出来るのだ」と身を持って経験されたお話をなさっておられました。

(参加者感想 K. O)

次回の「仏教女性の集い」は平成28年3月19日です。

「仏教女性の集い」は毎月第3土曜日、1時～4時

参加費 1,000円 宗教・宗派は問いません。

条件は女性であることだけです。

多数のご参加お待ちしております。

市バス[知恩院前]下車、東へ150m

『吉水尼僧庵』(旧尼僧道場)で開催致しております。

問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで



「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載しております。